

宮城県社会福祉審議会児童福祉専門分科会育成部会会議録

1 日 時

令和4年6月9日（木）午後1時30分から午後2時45分まで

2 場 所

宮城県行政庁舎13階 環境生活部会議室

3 出席委員

- ・ 坂口真理子委員（会長）
- ・ 石垣政裕委員（副会長）
- ・ 境政幸委員
- ・ 佐竹孝喜委員
- ・ 佐藤あけみ委員
- ・ 佐藤善司委員
- ・ 照井貴広委員

4 傍聴人

1名

5 概 要

別紙のとおり

別 紙

1 開 会【司会：青少年育成班長】

7名中7名の委員が出席し、委員の半数以上を占めることから、宮城県社会福祉審議会条例第9条第2項の規定により、会議が成立していることを報告。

2 挨拶

- (1) 共同参画社会推進課長
- (2) 育成部会長

3 審議事項【議長：会長】

(1) 審議対象

本年5月23日及び5月30日に、仙台市内の書店、コンビニエンスストアで購入した図書10冊について、宮城県知事から宮城県社会福祉審議会委員長宛に青少年健全育成条例に基づく有害図書類の個別指定にかかる諮問がなされたことから、答申のための審議を実施した。

(2) 審議結果

対象図書10冊について、全て指定可の答申となった。

(3) 意見等

- （境委員）予備審査時にしっかりと確認していただいている。どのような描写が犯罪に該当するか記載していただいております、審査時の参考となった。今後も続けて欲しい。
- （佐藤あけみ委員）諮問図書は10冊となっているが、何冊程度の図書を購入して予備審査をしているのか。
- （事務局：佐藤）今回は18冊の図書を購入し、予備審査をしている。予備審査時に個別指定の要件を満たさなかった図書については、諮問図書の対象とはしていない。

4 その他

(1) 事務局から、

- ・ 少年非行の概況（令和3年）
- ・ 令和4年度育成部会開催日程

について報告した。

(2) 意見等

- （坂口委員）少年非行が年々減少傾向にある要因について教えていただきたい。
- （事務局：佐藤）令和2年、令和3年に少年非行が大きく減っている要因として新型コロナウイルスの流行による外出自粛などの影響が考えられている。

5 閉 会